

この次世代育成支援レターも、おかげさまで発行 100 号目を迎えることとなりました。これからも次世代育成支援に関するさまざまな情報を提供してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

さて、厚生労働省では、育児を積極的に行う男性＝「イクメン」を応援し、男性の育児休業取得を促進するイクメンプロジェクトの一環として、今年も「イクメン企業アワード」と「イクボスアワード」を実施し、このほど選定結果が発表されました。

今回は、この「イクメン企業アワード：両立支援部門」と「イクボスアワード」のグランプリ受賞者についてご紹介いたします。

イクメン企業アワード

今年で6回目を迎える「イクメン企業アワード：両立支援部門」は、男性従業員の育児と仕事の両立を推進し、業務改善を図る企業を表彰するもので、今回は28社の応募の中から、グランプリ2社、特別奨励賞2社が選定されました。グランプリ受賞企業の取組概要は次のとおりです。

「イクメン企業アワード 2018 両立支援部門」 受賞企業の取組概要



【グランプリ受賞】

(五十音順)

株式会社サカタ製作所

所在地：新潟県長岡市 業種：製造業 従業員数：141人

- ◆ 男性従業員の育児休業取得率：50%、平均取得日数：17日（2017年度）
- ◆ 学童保育を利用する社員からの声を踏まえ、子の看護休暇や育児短時間勤務制度の対象児童の年齢を「小学4年生未満まで」に引き上げ
- ◆ 育休取得による経済的不安を抱く社員のために、個別に収入シミュレーションを実施。また、スムーズに業務引き継ぎができるよう、取得予定者と役員・管理職、人事部門が面談を実施
- ◆ 社内のイクメンとイクボスを社長が表彰し、全社的に機運を盛り上げている
- ◆ 業務効率化や生産性向上により残業削減に貢献した社員を高く評価することを全社員に通知

日本ユニシス株式会社

所在地：東京都江東区 業種：情報通信業 従業員数：4,190人

- ◆ 男性従業員の育児休業取得率：17.6%、平均取得日数：73日（2017年度）
- ◆ 配偶者出産時の特別休暇（2日間の有給休暇）を約4分の3の社員が利用
- ◆ 育休の取得前後に、本人、管理職、ダイバーシティ推進担当者による三者面談を実施し、社員の不安を払拭するとともに、管理職の理解も深めている
- ◆ 管理職向けの必修研修で、男性社員の育休取得の意義と育休取得者の評価の考え方を解説
- ◆ 経営層が「残業メリハリ活動」を宣言し、全社員が残業ゼロの月を年間1か月以上達成することを目標とし、2017年度は全社員が達成
- ◆ 業務効率化等の各種取組により、社内に意欲的な風土が醸成され、モーニングチャレンジ（事業創出に向け役員と従業員が意見交換する朝会）など任意参加型の活動への積極的参加が増えている

イクボスアワード

今年5回目となる「イクボスアワード」は、部下の仕事と育児の両立を支援する管理職＝「イクボス」を企業からの推薦によって募集し、表彰するもので、今回は70名の応募の中から、グランプリ2名、特別奨励賞2名が選定されました。

グランプリ受賞者の概要は次のとおりです。

「イクボスアワード 2018」受賞者の紹介

【グランプリ受賞】



(五十音順)

株式会社ダイエー

業種：小売業

四条畷店長

岩切 尚子 氏

- ◆ 部下の育児と仕事の両立への配慮に加え、より意欲的に職務に取り組めるよう、キャリア支援するとともに、管理職の仕事の楽しさを伝えることで、将来のイクボスを養成
- ◆ 店内オペレーションの簡素化、部下への権限移譲、顧客や従業員との対話を活かした売場変更などの業務改善に取り組み、営業利益の2年連続増益を実現
- ◆ 自らの子育て経験や趣味のバレーボールでのセッターとしての経験から、一人ひとりの強みを活かした店舗経営を心掛けるとともに、自らも楽しみながらステップアップ

日本航空株式会社

業種：運輸業

広報部長

北原 宗明 氏

- ◆ 本社部門では初となる男性の長期育児特別休暇（8週間）を部下が取得
- ◆ 突発的な業務発生が不可避である広報部の実態を踏まえ、フレックス勤務のコアタイム廃止を提案するとともに、フリーアドレスの導入とペーパーレスの徹底化に取り組み、時間外労働時間を大幅に削減し、年次有給取得率を倍増させた
- ◆ 自らも年次有給休暇を100%取得し、在宅勤務を月に2～3回実施しており、現在はマンション管理組合の理事、過去にはPTA役員等を歴任し地域活動へも積極的に参加

「イクメン企業アワード」「イクボスアワード」の表彰式は、次のとおり開催される「イクメン推進シンポジウム」の中で行われます。

日時：平成30年10月18日（木）14：00～16：40（開場 12：30）

会場：ベルサール半蔵門イベントホール（東京都千代田区麹町1-6-4）

参加方法：イクメンプロジェクトホームページ内の参加申込フォームからお申し込みください。

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/symposium2018/>

<個別相談の実施>

次世代法に関する「行動計画の策定・届出」「認定・認証の取得」などについて、ご要望をいただければ、次世代育成支援対策推進員（特定社会保険労務士）がお伺いして個別相談にお応えいたします。お気軽にご連絡ください。

神奈川県経営者協会 TEL 045-671-7060